

発泡スチロール球で分子模型を作ろう in 小樽

2010. 4. 2 小樽分子模型の会 齋藤一郎

ichirokasetu@yahoo.co.jp <http://www17.plala.or.jp/ichirokasetu/>

2010年1月16日に、いなきたコミュニティセンターで行った分子模型作りのようすです。

参加者は少なかったけど、会を開いて良かったー

今回は合計4名の方が参加してくれました。小樽で科学の祭典が同じ日に開催されたことあり、参加人数は少なかったけど、野坂さんがすごく喜んでくれて、「会を開いて良かったなー」という充実感がありました。

参加してくれた方々

野坂満智子さん、野坂友唯さん、
齋藤真理歌さん、齋藤亜理沙さん

作った分子模型

水、エチルアルコール、ブドウ糖、果糖、
氷、硫酸、エタン、フロン、メタン

感想（数字は5段階評価です）

・とてもアットホームな雰囲気楽しく過ごさせていただきました。作りはじめてらとても楽しくて、午後4時まであっという間でした。ブドウ糖と果糖を合わせると砂糖になることを、かつて学校で習いましたが、改めて「こんな風にできてるんだー」と思ったり、水が氷になることもこの模型で見ると一目でわかったり…。これからの授業の中で、見てわかる楽しい教材として取り入れていきたいと思えます。ありがとうございました。

（野坂満智子さん、5）

・思ったよりいっぱいくれました。

（友唯、5）

・満足。（齋藤真理歌さん、5）

・一こしか、できなかったけど、たのしかった。（齋藤亜理沙さん、5）

